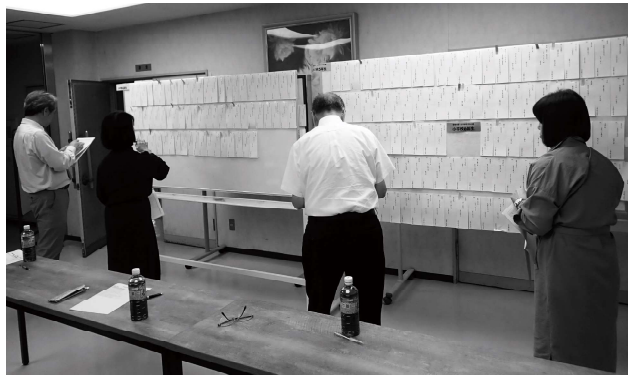


## 環境と健康のポスター・標語コンクール事業

# 36,868点の作品集まる

当協会と公衛協が主催する「令和6年度環境と健康のポスター・標語コンクール事業」に、25公衛協が参加し、小学校217校、中学校68校から3万6千868点の応募がありました。

それぞれの公衛協で実施した1次選考で744点、2次選考で推薦されました。さらに、10月2日に開催した「環境と健康のポスター・標語コンクール第2回選考委員会」で10人の選考委員がポスターと標語に分かれて個性やオリジナリティ



ポスター(上)、標語(下)の選考の様子

ほか、クリアホルダーや公衛協の封筒などに作品を印刷して、住民への啓発に活用しています。

当協会ではコンク

ルを活性化するため、これらの活動を支援する助成を行っており、今年度は23公衛協に助成を行います。

(地域活動支援センター)

テーマに沿った内容であるかなどの視点で選考を行い、優秀作品124点(ポスター51点、標語73点)が選ばれました。

11月22日に竹原市のホテル大広苑で開催する「第65回広島県公衆衛生大会」では、最優秀賞、特別賞受賞者と竹原市(開催地)の優秀賞受賞者を招待して表彰式を行います。作品と選考委員からのコメントの紹介、表彰状ならびにトロフィー、副賞の贈呈、会場では受賞作品の展示を行います。その他の受賞者には、各公衛協を通じて賞状、トロフィー、副賞をお届けします。また、参加した学校には「学校奨励賞」として、図書カードを贈呈します。



少ない人数でしたが参加者はやる気十分で、80分間の清掃活動で130kgのごみを回収しました。清掃後には、回収したごみの種類や裾ノ鼻海岸への漂着ごみの特性などに関する学習会を行い、海

22年度に引き続き、2回目のGSHIP会員向け清掃活動を9月25日(水)に実施しました。GSHIP会員向け清掃活動としては初めての平日開催で、4団体17人の参加者が集まりました。

少人数でしたが参加者はやる気十分で、80分間の清掃活動で130kgのごみを回収しました。清掃後には、回収したごみの種類や裾ノ鼻海岸への漂着ごみの特性などに関する学習会を行い、海

## GSHIP 会員向け清掃活動を実施 平日・祝日開催で参加募る

洋ごみ削減に向けた意識の共有を図りました。

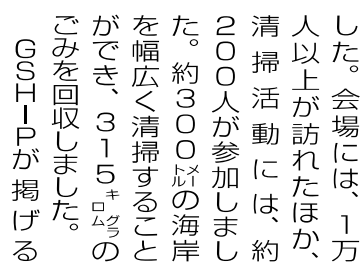
【廿日市市宮島包ヶ浦海岸】  
10月14日(月・祝)に、宮島包ヶ浦海岸で清掃活動を行いました。この日は、「広島海まるごと体験フェスタ」の会場でも、GSHIP啓発ブースを出店



「2050年(令和32年)までに新たに瀬戸内海に流出するプラスチックごみの量をゼロにする」ことを目指して、これからも流出防止と清掃活動への協力をお願いいたします。

(地域活動支援センター)

「広島海まるごと体験フェスタ」の会場では、GSHIP啓発ブースを出店



「広島海まるごと体験フェスタ」の会場では、GSHIP啓発ブースを出店

### きんせんか 琴線歌

最近、「腸活」という言葉が広く用いられています。「腸活」とは、バランスの良い食生活や適度な運動などにより腸内環境を整えることとです。ご存知のように、腸は小腸と大腸を合わせた全長7~9m、総面積はテニスコートほどの臓器で、ヒトの免疫細胞の約70%が集中しています。神経細胞も脳の次に多く「第2の脳」とも呼ばれています。英語で「第六感(sixth sense)」のことを「gut feeling」ですが、「gut」は「腸」を意味します。第六感とは視覚、聴覚、触覚、味覚、嗅覚の五感以外の感知能力で、理屈では説明しがたい感覚ですが、これは鋭くものごとの本質をつかむ心の働きはお腹から来るという意味です。▼腸の中でも、近年注目を集めているのは小腸です。小腸は消化・吸収だけでなく、消化管免疫の中心をつかさどる免疫器官として重要な役割を有し、消化管ホルモンを分泌する内分

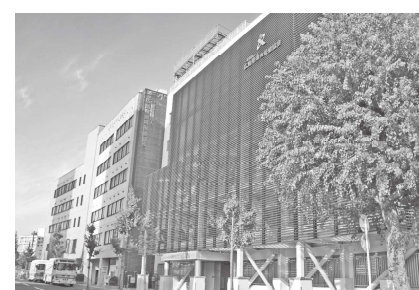
## 腸活のすすめ

細菌が、アレルギー、がん、肥満、動脈硬化、自閉症、便秘などと深く関係することが明らかになっており、腸内フローラを整えることが病態改善に寄与すると考えられています。▼腸活をすることで、免疫力のアップ、睡眠の質の向上、健康寿命の延長などが期待できます。さあ、これからは腸活を意識した生活を始めてみませんか。

(広島大学大学院医系科学研究科 消化器内科学 教授 岡 志郎)

ヒトと上手に共存しています。最近の研究では、腸内

泌尿器です。また、小腸には状況を認識し、自己判断する機能があります。これについて、日本人は昔から感覚的に理解していたようで、「腹が立つ」「腹に納める」「腹を抱える」といった腹にまつわる表現がよく使用されています。ヒトには約1kg、100兆個の腸内細菌が存在しているといわれます。これらは、顕微鏡で花畑(flower)のように見えることから「腸内フローラ(腸内細菌叢)」と呼ばれており、ヒトと上手に共存しています。最近の研究では、腸内



一般財団法人 ~みんなの生命をまもりつづけたい~  
**広島県環境保健協会**

〒730-8631 広島市中区広瀬北町9番1号(広島県公衆衛生会館)  
TEL:082(293)1511 [大代表] FAX:082(293)1520

基本理念

みんなの生命(いのち)をまもりつづけたい。  
私たちは、健康づくりと住みよい環境づくりに取り組み、持続可能な社会の発展に貢献します。

かんぽきょう 検索

